

三陸沿岸道路 宮古田老道路 崎山小学校児童による現場見学会

概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路」は、宮古市松山（宮古中央IC）から宮古市田老字小堀内を結ぶ延長21kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、平成32年度開通に向け事業中の宮古田老道路において、宮古市の復興についての理解や関心を深める場として、宮古市立崎山小学校5年生(25名)による、「(仮称)山口第2トンネル(延長2258m)」の現場見学会を開催いたしました。

三陸沿岸道路 宮古田老道路 崎山小学校児童による現場見学会 開催状況

開催日時：平成27年9月25日(金) 9:00～

開催場所：(仮称)山口第2トンネル



▲トンネル工事概要と建設機械の学習



▲高所作業車の試乗体験



▲坑内見学



▲切羽の前で掘削状況見学



▲切羽の前で記念撮影



▲坑内を出る前にエアシャワー(粉じん除去)の体験